

京都自治体情報セキュリティクラウド移行業務委託及び同サービス提供等業務委託に関する質疑応答

連番	資料名・項目・ページ	質問内容	回答内容
1	募集要項「10 契約手続き(1) P.5	契約交渉の相手方に選定された者と協議が整った際、委託契約に先行して協定のようなものを締結する事は可能でしょうか。(委託契約締結時期によっては物品発注等が遅延し納期に間に合わない恐れがあるため)	「京都自治体情報セキュリティクラウドサービス提供等業務」については、受託事業者選定後、京都府自治体情報化推進協議会と受託事業者との間で協定を締結し、それを元に令和3年度内に必要な構築作業を実施いただくことになります。
2	別紙3「4(3)インターネットとの接続」 P6 別紙3-1 概略構成例	BGPルータの拠点までの接続に回線サービス等が必要な場合、本調達に含むということでしょうか。	仕様書に記載のとおり、本調達に係る機器が設置されているデータセンタが府内に所在する場合は、京都府で接続用のネットワークを整備するため本調達には含まれませんが、データセンタが府外に所在する場合は、BGPルータが設置されている拠点への接続に必要な回線サービス等については、本調達業務に含まれます。
3	別紙3「5-1(2)エ Webフィルタリング・プロキシサーバ」 P.13	運用開始後に新たにAD連携を希望するケースで団体側ADの設定変更等作業が発生する場合、その費用については各構成団体に負担されるでしょうか。	そのようにご理解願います。
4	別紙3「5-2(1)ア 現行Web/CMSサーバの必要リソース」 P.18	表「現行WEB/CMSサーバのリソース割当状況」は6月11日時点の移行対象の仮想マシン数と理解していますが、移行対象仮想マシン数は増えないでしょうか。増える場合は移行対象の仮想マシン数はいつ頃決定するのでしょうか。	現時点では、今年度内に対象数が増加する予定はありません。なお、サイト移行に係る具体的な内容については、受託事業者選定後、各構成団体に確認の上、調整します。
5	別紙3「5-2(2)エ 外部DNS(ドメインネームシステム)サービス」 P.18	新セキュリティクラウドで新たにCDNサービスを導入するに伴う外部DNSサーバの設定変更作業については、本業務範囲内でしょうか？	そのようにご理解願います。
6	別紙3「9(2)ア セキュリティ運用監視業務全般」 ⑭ P.42	「危険度が高いと判断されるセキュリティインシデントを検知し、その内容から攻撃元のIPアドレスが特定できる場合においては、攻撃元のIPアドレスからの通信を遮断する設定をセキュリティ機器に追加して遮断すること。」との要件について、遮断設定を実施する場合は、その内容(IPアドレス、対象サービス等)を協議会様と協議の上決定するのでしょうか。	そのようにご理解願います。なお、極めて緊急性が高いと想定される場合においては、事前に作業条件等について調整を行った上で、協議を要せず作業を実施いただく可能性もありますので、その旨ご認識ください。
7	別紙3「10(3)総合窓口運用」 P.52	本業務において設置する総合窓口では、別途調達されるWAF・CDN等サービス提供業務に関する各構成団体からの問合せ・QA等についても受け付け、WAF・CDN等サービス提供者と連携して対応するというのでしょうか。	そのようにご理解願います。